

令和6（2024）年度

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

京都市久世西児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	手洗い・手指の消毒の励行	手洗い・手指の消毒が自分自身の健康を守ることを学んでいる。昨年度に比べ帰館してから、出欠のタブレットを押し、手洗いをするという流れが定着している。
		「安全の日」での安全指導（交通・感染症・災害・防犯）	学童クラブで生活する中での危険箇所や、危険な遊び方の確認、また、月に1回交通安全や感染症の予防について、水害などの災害、防犯について繰り返し話すことで学ぶことができた。今年度は、11月に加えて5月にも久世交番・南警察署の警察官に来ていただき、地域の防犯や交通ルールについて話をしていただくことができた。
		避難訓練	地震や火災、水害が起こったときを想定し実際に避難をすることで、もしもの際に備えることができた。また、不審者が来た時の際の避難の方法についても学んだ。
		お帰りの会の実施	スムーズに帰宅できるよう班ごとに並び、お帰りの会をすすめる。帰る際の注意事項を含め、その日の振り返りをみんなで確認することで様々な場面での規律を守り、また反省をしながら、学童生活が送ることができた。年度末にはお当番グループをつくり、こどもたち自身が帰りの会を進行できるようになった。
	健康の管理・情緒の安定	昼食後の“おなかやすめ”時間の設定	終日過ごす日は、規則正しい生活が送れるように、昼食後は静かに過ごす時間を設定した。ゆったりする時間と遊ぶ時間と、メリハリのある生活が送れた。
		出欠の確認	さくらdaysを通じて、毎日の出欠を確認し、登録児童が安全に通える環境を整えることができた。保護者が負担なく連絡できるよう、今後も活用していきたい。
		学童生活の中での健康管理指導	気候や体調に合わせて自分自身で衣服を着替えたり、調整したりするように意識付けた。また、体調に変化があった時には、職員にすぐに伝えるようにすることで自分の健康管理を促した。
		整理整頓、持ち物管理の指導 挨拶指導 大掃除	一人ひとりが意識し使い方のルールを守り、破損少なく使えるように声かけを行った。さらに、日頃から片付けやすい環境づくりをし、整理整頓を促すことができた。また、分室は移転にともないロッカーの裏側など隅々まできれいにした。
子ども育成機能	生活体験の拡大	おたのしみ会	月1回遊びのテーマを設定し、出席者全員参加でとりくんだ。昨年度より、グループでの活動を意識して行い、異学年の交流を深めることで、学童クラブとしての仲間意識を強める一助となった。
		お誕生日会	月1回、誕生月の児童をお祝いし子どもたちの成長の節目を意識づけることができた。誕生月の児童の顔写真入りキーホルダーを用意し、誕生日プレゼントとして渡した。誕生月の児童への質問も上手にできるようになってきている。
		学童クラブ歓迎会	新入会児童の紹介を行い、全員で遊ぶことでこれから1年間ともに過ごす仲間を意識することができた。本館・分室合同で行ったが、スペースが狭くなりすぎてしまった。
		夏の工作「オニヤンマくん(虫よけ)」	朝からすずす夏休みを利用し、虫よけになるオニヤンマの飾りを工作した。高学年が下の学年を手伝ったり、難しい部分を教えてあげたりする姿がみられた。
	社会性の養成	長期休業中の朝チャレンジ	工作や点つなぎ、間違い探しなどにとりくみ、朝の時間を楽しくすごすことができた。4月は新入会の1年生にむけてのプレゼントづくりを行い、2年生以上は上学年としての意識づけができた。
		ガチャの取組	長期休業中の長い時間を利用して、オセロやマンカラ、けんだま、こま、読書、ソリティアなど得意な遊びや新しい遊びに集中して取り組む時間を設けた。ポイントがたまったらガチャガチャができるということもあり、一生懸命チャレンジしていた。昨年度から楽しみにしている児童もあり、それぞれの目標達成にむけて真剣さが増していた。
		他館交流 祥豊児童館・吉祥院児童館	長期休業中を利用し、普段はすこせない他館で1日すごす。自館にはないおもちゃで遊んだり、他館のクラブ活動の発表などを見たりして交流を行った。
		ブロックやんちゃフェスタ	下京区・南区の児童館・学童クラブのおまつりに参加。館外活動ということもあり、おでかけとおまつりを楽しんだ。今年度はステージ発表も行った。たくさん練習を重ねて本番に臨み、成功体験を積むことができた。
		デイサービスセンターとの交流 老人福祉センターとの交流 伝統工芸体験「清水焼 絵付け体験」	今年度も久世西合同福祉会館内にあるデイサービスセンターや老人福祉センターと敬老の日やお正月の掲示物、クリスマスの発表や遊びの交流を通して交流を行い、地域の方を意識するとともに、年配の方への思いやりの心をはぐむことができた。 京色絵陶芸共同組合の方に来ていただき、清水焼のお皿に絵付けを行う体験を行った。親子の参加、また興味深い体験ということもあり、多くの方に体験を楽しんでもらうことができた。昨年度、好評だったので、すぐに定員が埋まってしまった。行事の周知方法は課題である。
		修了式	1年間の締めくくりとして、今年度で学童クラブを修了する児童を見送る会を行った。子どもたちの成長の節目をつくることができた。今年は本館分室それぞれの場所で行ったが、その後のおたのしみ会ではオンラインでつながってクイズ大会を行い、本館も分室も一緒になって1年間の締めくくることができた。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	保護者懇談会	子どもの様子や長期休業中の学童クラブでの過ごし方を伝えることができた。保護者からは、家庭での子どもの様子や、子育ての悩み等をあらためて話す機会となり、子育てについての意見交換や情報交換の場となった。また、年度末には児童館アンケートの結果をお伝えすることで、児童館の今後の方向性についてもお伝えすることができた。
		学童だより、各種おたよりの発行	月ごとの行事や出来事、保護者へのおねがい事項を掲載し、保護者に伝えることができた。
		小学校との情報交換	登録児童の状況や学童クラブの行事についてなど、適宜、情報交換を行うことができた。
		保護者交流会	子どもたちの発表や児童館での遊びを保護者と一緒にとりくむことで、日常の様子を知っていただくことができた。
	子育てを支えるネットワーク形成	入会説明会	次年度学童クラブ登録希望世帯に、学童クラブについての説明を行い、スムーズに令和7年度を迎えることができるよう説明をすることができた。また、分室が移転するので、継続児童の家庭にも新しい分室についての説明をおこなった。今年度の登録の説明会を行わなかったためか、登録に関する問い合わせは多くなったので、次年度はより詳しく周知できるよう改善する。
		地域活動への参加	久世地域の合同のとおりくみ「親子で楽しむつどい」に参加し、地域に親しむ機会づくりができた。

(令和6 (2024) 年度)

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

京都市久世西児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
(1)大掃除	2	44	29	26	12	3	0	0	0	1	0	0	0	115	おもちゃ・本の収納場所の確認。 破損しているものの修理。棚や収納場所、おもちゃの拭き掃除。
(2)お楽しみ会	12	503	330	241	181	42	2	2	1	1	0	0	0	1303	学童クラブの仲間意識の向上を目的とした、さまざまな遊びを行った。
(2)お誕生日会	12	452	324	210	119	25	4	4	1	12	0	0	0	1151	その月々のお誕生日の児童をお祝いし、プレゼントを渡す。
(2)学童クラブ歓迎会	1	51	35	34	28	5	0							153	新入会児童を紹介し、2年生以上は遊びの発表をした。
(2)夏の工作 「オニヤンマくん(工作)」	1	59	31	25	22	7								144	虫よけになるオニヤンマの飾りをつくった。
(2)ガチャの取組	21	750	498	392	357	60	8							2065	オセロやマンカラ、けんだま、こま、読書、ソリティアなど得意な遊びや新しい遊びに集中して取り組む。
(2)他館交流 (祥豊児童館・吉祥院児童館)	2		19	14	16									49	夏休み期間を利用して、一部の児童だが、遊びや発表を通して交流を行う。
(2)ブロックやんちゃフェスタへ 引率	1	14	4	3	2	0	0	4	5					32	梅小路公園で開催された下京区・南区 児童館・学童クラブまつりへ参加した。ステージ発表を行った
(2)デイサービスセンターとのク リスマス交流	1	36	22	17	12	1	0						40	128	コマやけん玉などの発表をデイサービスセンターの利用者の方に見ていただき、また昔からある遊びを通して、年配の方とともに遊んだ。お礼にケーキをいただく。
(2)伝統工芸体験	1	12	3	3	3	0	0	24	3				30	78	京絵付共同組合の方に講師としてきていただき、親子で清水焼に絵付けをする体験を行った。
(2)修了式	1	48	26	19	10	2		2	1					108	学童クラブ修了の節目として、式を行った。
(3)保護者懇談会	2	6	4	1	0	1	0	18	2	0	0	0	76	108	子どもの様子や長期休業中の学童クラブでの過ごし方、また年度末には児童館アンケートについて伝える。
(3)保護者交流会	1	6	3	2	0	0	0	33	9		4		52	109	学童クラブ親子同士、また職員と発表や遊びを通じて交流を行った。
(3)入会説明会	2	6	4	1	0	1	0	8					95	115	令和7年度学童クラブ入会内定世帯対象に、継続児童、新入会児童それぞれに説明をする。
(3)親子でたのしみつどいへ参加	1	12	4	2	1	0	0							19	地域のおまつりへ参加し、さまざまな遊びを楽しんだ。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること

*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること